

今月の題字
金子昇さん

(みどり市東町小夜戸)

わ鐵・神戸(ごうど)駅のふるさと駅長さん。
駅の掃除から手作り野菜・総菜の販売まで
一人で頑張っています。4月6、7日の神戸
駅花桃祭で金子さんと話をしてください。

虹の架橋

検索で、インターネットからでもご覧いただけます。

虹の架橋



四月七日は長澤薬師・春恋祭
人生の芽も出る『め』の字奉納
大間々の春の風物詩・長澤薬師
春恋祭が今年も四月七日十時から
開催されます。長澤薬師は、四百
年前に大間々町の基礎を築いた
「草分け六人衆」の一人・長澤伊
之丞の敷地内に建立されました。
古来、「め」の字を大小九つ書いて
薬師様に奉納すると眼病治癒や
予防に効くと言われてきました。
お気軽に参加ください。人生の
「め」も出るかもしれませんよ。
今年の春恋祭のオープニングは
マイトリー学園大間々南幼稚園の

小耳にはさんだ
高崎の宮本成人さんから『君
がここにいてということ』(草
思社)という本を頂きました。
著者の緒方高司さんは小児科の
先生。表紙に「生きる」と書い
てある通り、十八の物語から大切な
ことを学びました。

悲しみを超える時

「悲しみを超えるとき」という
お話を読んで涙が止まらなくな
りました。健太君が白血病で緒
方先生の病院に入院してきたの
は彼が九歳の時でした。彼は病
室の友達と毎晩野球のテレビ

ゲームを楽しんでいました。が
腕前は際立っていて緒方先生
は健太君を「師匠」と呼んで
いました。その後、先生は他
の病院に異動になりましたが
健太君との手紙のやり取りは
続いています。十二歳にな
った健太君からの手紙には
「退院して家族と過ごしてい
ます。近々、運動会があるの
で見て来てください」と書か
れていました。緒方先生は
「師匠、見に行きます」と返
事をしました。彼はケガの危
険性のある種目には出られま
せんでしたが、クラスの仲間
は学校に掛け合って綱引きを

競技に入れてもらいました。
綱引きは健太君のクラスが勝
ち進み、優勝しました。みん
なの喜びが爆発して健太君を
何度も胸上げしました。「落
ちたら大変」と緒方先生が止
めに入ろうとしたとき、最前
列で健太君のお母さんがひと
きわ大きな拍手をしながら涙
を流していました。綱引きの
後、緒方先生は一人の少年に
声をかけられました。裕吾と
名乗る少年は「健太は治るん
ですか、死ぬんですか」と率
直に聞きました。答に窮して
いる先生を見て裕吾君は悟
りました。その四か月後、健
太君は天国に旅立ちました。
告別式の日、裕吾君は緒方先

生に「健太を
大切にしてく
れて有難うご
ざいました」と
言いました。出棺の時、
裕吾君の「健太、行く
な」という叫びが耳から
離れないそうです。その
後、十年たった頃、健太君
のお母さんから届いた年賀
状で裕吾君が医学部へ入学
したことを知りました。
「健太君の魂によって導か
れた裕吾君は医師になり、
きつと多くの命を救うこと
だろう。死者の魂は残され
た者の心に宿り、忘れられ
ることなく生き続けていく
だろう」と結んでいます。

先生方による
和太鼓演奏。
その後、西條
書道教室の先
生方にご指導
いただき、め
の字を半紙に書き、
光栄寺さんに祈願していただき、
一人一人のお名前を読み上げてお
薬師様に奉納いたします。
今年から、目の字奉納参加者全
員に「薬師如来」のお札も差し上
げ、「三方良し」の刻印入りどら
焼きも先着百名様にプレゼント。
地元の銘酒・赤城山のおいしい甘
酒も無料サービスいたします。
「三方良し」の会では、「温故知
新」を合言葉に、地域の歴史や文
化に触れるイベントを開催し、故
郷に愛着と誇りが持てるまちづく
りを続けていきます。只今、賛助会
員募集中。(年会費は二千元)
お申込み・お問合せは足利屋へ。
今回、賛助会員に入会された方に
は、大間々絵はがきセット(十六
枚入)をプレゼント致します。



世界一小さな 足利屋 トイレ美術館



去年の十一月二十七日から今年の二月二十四
日まで富弘美術館の「第六回詩画の公募展」入
選作品展で展示された作品が戻ってきました。
赤城山を背景に、亭主閑白の内弁慶がかかあ
天下の手のひらの上で強がっている様子を描い
た作品。世間一般の亭主族は女房殿の手の平の
上で放し飼いになっているのではないかと想像
して描いた絵です。人生にはたくさんの出会い
があります。見えない糸がやがて赤い糸となっ
て結ばれ、最後はお互いの人生の命綱になっ
て支え合うのが夫婦というものかもしれません。

今月の絵 ≪二八四≫
松崎靖『天使とペ天使』

靖ちゃん日記

三月十二日(火)
「ちんさんや」と横塚沙弥加ちゃん
がみどり市観光大使になった。
彼女はみどり市出身のモデルで群
テレやFM群馬にも出演している
人気タレント。観光大使の初仕事
でさくらもーるに来た。「みどり
市観光大使」のタスキをかけて、
「よろしくお願ひします」と笑顔で市
パンフレットを配った。FM群馬で生中継
したのでラジオを聴いていた人やファンの
人でセンターコートは大賑わいだった。
彼女は以前、さくらもーるの専門店では
事としていたこともあり、人気が出る前か
ら知っていた。屈託のない笑顔とちょっ
天然な受け答えがたまらなくかわいい。
ファンと沙弥加ちゃんやツーショットの
写真と撮っていて、うらやましくなった。
ツーショットは恥ずかしいので、観光大使の
先輩の吉本お笑い芸人・富所哲平君と誘い、
沙弥加ちゃんも真ん中に三人
で撮った。あとで哲平君と切
り取れば、ツーショットになる。